

アプリケーションカタログ

0.1mol/L-水酸化カリウム・エタノール溶液のファクタ

関連業界	:	無機工業品
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	電位差滴定法/中和滴定
関連規格	:	JIS K 8001 試薬試験方法通則

1. 概要

非水の酸・塩基滴定に用いる 0.1mol/L 水酸化カリウム・エタノール溶液の標定は、0.1mol/L 塩酸溶液を標準物質として、電位差滴定法により 0.1mol/L 水酸化カリウム・エタノール溶液で当量点まで滴定し、その滴定量からファクタを算出します。

なお、当量点は、滴定曲線の最大変曲点です。

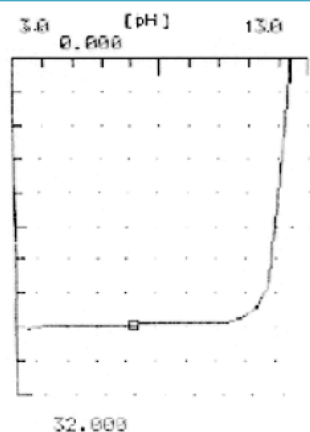
2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置 (プリアンプリファイア: STD)
電極	:	複合ガラス電極、温度補償電極

3. 試薬

滴定液	:	0.1mol/L 水酸化カリウム・エタノール溶液
滴定溶媒	:	純水

4. 測定例



—滴定曲線—

—測定結果—

	Sample (mL)	Titer (mL)	ファクタ
1	25	25.2438	0.9993
2	25	25.2775	0.9979
3	25	25.2131	1.0005
Average			0.9992
S.D.			0.0013
R.S.D.			0.1302

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>